



1 フロントでのチェックイン風景。ボードがスライドして斜めになるので車イスに座ったままの低い目線でも説明が分かりやすい 2 後部座席がスライドする送迎用の福祉車両 3 バリアフリールームは入り口の幅も広く、車イスでも余裕をもって出入りできる 4 バリアフリーコーナーーム。リクライニングヘッドのほか収納ベッドも2台あり、最大4人まで利用できる



# 体が不自由になっても 車イスで安心の温泉旅行



富士山

きちんと下調べをすれば  
車イスでの旅も安心です



河口湖オルゴールの森美術館



【山梨・河口湖温泉】

## 富士レーク ホテル

「お互い、これからもよろしく」と笑顔で乾杯



「気ままな夫婦旅とはいかないけれど、それでも旅に出たい。昔から二人で旅を重ねてきたから、これからもずっと……」  
脳出血の後遺症で右半身が不自由になり車イス生活となった小野薫さん（63）と妻の真美子さん（61）は笑顔で話す。  
「私は富士山が大好き。見るたびに元気をもらえるから」と真美子さん。秋も深まり空気も澄んだ河口湖畔から富士山を眺めたくて、1泊2日の夫婦旅に出かけるという。宿は河口湖温泉の富士レークホテル。車イス利用者でも快適に過ごせると評判のホテルだ。本誌には10年ほど前から、バリアフリーの宿を紹介する連載（128ページ）がある。体が不自由な旅行者にとって本当に必要なとは何なのかを知る機会でもあると思い、同行した。

最寄りの千葉県、津田沼駅から総武線、中央線特急、富士急行線乗り継いで河口湖駅までは約3時間半。体に負担がかからないかと心配したが、疲れた気配は一切なかった。中央線特急、富士急行線特急には車イス用スペースがあったこともその一因だろうか。津田沼駅で河口湖駅までの乗車券、指定席券を見せると、係員が途中の乗り換え駅に連絡をしてくれ、乗り降り、乗り換えの手助けも万全。おいしそうに駅弁を頬張る姿がほほ笑ましかった。  
河口湖駅に着くと、富士山を目前に、「まるで海外旅行に来たみたい」と真美子さんは目を丸くする。待つこと数分で到着したホテルの送迎車を見てまたびつくり。後部座席のシートが電動で車外までせり出して乗り降りできる福祉車両がやって来たのだ。  
行き届いた設備とサービスでどんな人にも「いい夫婦旅」を  
チェックインを済ませて客室へ入るまでも、段差は全くないバリアフリー設計。二人の笑顔が絶えることはなかった。



座ったままでシャワーを浴びられる「座シャワー」もある。

「旅の一番の楽しみは温泉」という薫さん。客室の風呂はもちろん、2・4畳×1・7畳と広めの湯船がある「レークビュー貸切風呂」も楽しんだ。ここでまた真美子さんが驚く。入浴介助用のリフトがあり、車イスからリフトに移乗して、真美子さんがリフトを操作。軽々と湯船の縁を越えて温泉へ。「ざぶん」と言っては大きだが、「温泉宿ならではの開放感は抜群だね」と薫さんの満面の笑みに、こちらまでうれしくなる。

「リハビリを頑張ったからこうしてまた旅行ができるのよ。最初は電車に乗るだけだった、どれだけ大変だったことか……」と真美子さん。そんな苦労を洗い流すかのように薫さんの肩に湯をかける姿に、「いい夫婦」という言葉しか思い浮かばない。誰もが使いやすい施設が、もっともっと増えることを願う旅となった。

文・写真/渡辺貴由

「綿密に計画を立てていても予想外のこと起こるのよ。スロープ完備と聞いていても、その角度があまりに急で、車イスを押せなかったこともある……。でも今回は完璧。昔のように、少しは気ままな気分をひたれたかしら」

真美子さんの言葉に、薫さんもうなずく。

1932年創業の富士レークホテルは富士五湖リゾートの草分け的存在で、全国に先駆けてバリアフリー化に取り組んできた宿でもある。現社長の井出泰済さんが、「これからは福祉の時代」と考えバリアフリー客室を整備したのは1999年のこと。今では全客室の3割、23室までに増やし、眺望や広さ、浴室の違いなど7タイプがある。

夫妻が案内されたのは、42平方メートルの洋室、コーナールーム。二つのベッドは、頭と足の部分に加え高さも変えられる3方向リクライニングベッドだ。客室の風呂も温泉。湯船に入れない人のために、

【山梨・河口湖温泉】  
富士レークホテル



実に快適な  
乗り心地です



1 富士急行線三つ峠-寿駅間を走る富士山ビュー特急(写真/伊藤岳志)  
2 富士山ビュー特急車内の車イススペース  
3 観光も楽しみたいと河口湖オルゴールの森美術館へ。ここもバリアフリーで車イスでも楽しめる



1 夕食後はラウンジで対岸の夜景を眺めながらのんびり  
2 客室の風呂で湯浴みを楽しむご主人をスマートフォンでパチリ!(写真はセミコンフォートルーム)  
3 レークビュー貸切風呂。リフトに座り、奥さんの操作で湯船へ  
4 河口湖や河口湖大橋の眺めもすばらしい



今回、泊まった宿は

富士レークホテル【河口湖温泉】

☎0555・72・2209 ¥ バリアフリーコーナー  
ルーム1泊2食2万8080円〜、セミコン  
フォート同2万9180円〜、一般客室同1万  
8510円〜 富士急行線河口湖駅から送  
迎5分(要予約) / 中央道河口湖ICから  
国道137、県道710号経由3分 住 富士河  
口湖町船津1

施設データ

河口湖オルゴールの森美術館  
9時〜17時(季節により異なる) / 無休 / 1500円 / ☎0550・20・4111



ちょっと寄り道……

ほうとう不動東恋路店

山梨名物といえばほうとう。ほうとう不動は河口湖周辺に4店舗があり、毎朝打つ自家製麺をみそ仕立てのスープ、たっぷりの野菜、カボチャ、山菜とともに味わえる。ほうとうは「不動ほうとう(1080円)」の一品のみで勝負。素材のうまみ、コクが溶け込んだ素朴な味わいだ。東恋路店は富士山にかかる純白の雲をイメージしたようなユニークな造り。店内はバリアフリー。

☎0555・72・8511 / 11時〜20時(平日16時以降は事前に閉店時間の確認を) / 無休



(右)ほうとう店には見えないユニークな建物は、建築家の保坂猛氏による設計(左)ほうとうはボリュームたっぷり